

地域支援だより

きらりNet



令和3年10月26日

第117号

秋田県立秋田きらり支援学校  
地域支援部

## 教科の目標を達成させるために、自立活動との関連を図ろう

第113号では、「自立活動の指導」の目標設定について述べました。本号では、設定した自立活動の目標や指導内容を教科の指導とどう関連付けるのか、具体例を挙げてお伝えします。

小学部のAさんは、発表場面などで“もっと大きい声で上手に話せるようになりたい”と考えていますが、「伝えること」や「関わること」に苦手さを感じています。一方で、『YouTube』のような動画番組を作って配信してみたいという希望をもっています。そこで、Aさんと学級担任とでアイデアを出し合い・・・



友達と一緒に、YouTube風の『○○チャンネル』という番組を作り、日頃の学習の成果を校内の友達に配信しようという学習計画を立てました。

一人一台所持するようになり身近な道具となっているタブレット端末を、**Aさんの希望や、自立活動の課題解決に向けた「伝える」「関わる」ツールとして活用します。**

### 実践例

【国語科 単元名『詩をとどけよう』】

本単元は、詩を読んで理解したことをもとに、自分で詩を創作したり、内容を想像して音読したりする、主に「読むこと」「話すこと」を取り上げる学習です。本時では、**創作した詩が相手に伝わるよう、言葉の強弱、間の取り方などを工夫して音読することを目標**としました。

『○○チャンネル』配信に向けて、がんばろう！

見てくれる人に伝わるようにするためには、どんな風に読んだらいいかな？

友達と一緒に番組作りをしたことで、**友達の考えに触れ、自分の考えをまとめる**ことができ、**伝えたい意欲の高まり**につながりました。・・・自立活動を関連付けて

伝えるために、「ここは優しい気持ちを表したいから、小さい声で」など、**表現の仕方を工夫**して音読することができました。・・・国語科のねらいの達成へ

各教科のねらいを達成させるために、自立活動を関連付けることで、「主体的な学び」につなげることが可能です。自立活動の指導目標や内容を教科に照らし、指導や支援につなげましょう。（文責：藤原恵理子）

\*たくさんの友達や先生に Air Drop で動画を配信中 →



## 中学部 知的代替の各教科等を学習するグループ

### 生活に生かす、生活を豊かにすることを目指した授業 ～理科 社会 日々の実践～

中学部知的代替の各教科等を学習するグループでは、今年度から理科と社会科を新設しました。教科で学んだことを実際の生活に生かし、生活を豊かにすることができるような指導に取り組んでいます。教科の理解を深めるためにその時間の学習内容に照らし、学習しやすい方法を考えながら活動に取り組んでいるBさんの様子について紹介します。

#### 理科 題材名「サツマイモの観察」

##### 【学習活動】

自分たちで植えたサツマイモを畑で観察し、成長の様子をワークシートにまとめる。

車椅子だと、近くで観察できないな

##### 【Bさんが考えた解決策】

友達や先生にサツマイモを近くからタブレット端末で撮影してもらって観察しよう！

葉の形や数など細部まで観察し、ワークシートに記入することができた！葉の形に注目したことで、植物の葉の形の違いに気づき、家や学校の周りの植物の葉について家族や友達と話すようになった。

#### 社会 題材名「〇〇の都道府県ランキング」

##### 【学習活動】

タブレット端末で、自分で決めたものの都道府県ランキングを調べ、友達に発表する。

「栃木」ってなんて読むんだろう

##### 【Bさんが考えた解決策】

ファイルにふりがな付きの日本地図があったはず。開いて調べてみよう！

必要な情報を自分で活用し、「いちごの生産量ランキング」を調べ、発表することができた！さらに自分の身近な物の生産地やその分布について、友達や教師と予想して楽しむようになった。

【文責 小野恵里 二階堂悟】

## 教育専門監のコーナー

### 【「主体的・対話的で深い学び」を支える自立活動】

「主体的な学び」  
(自己のキャリア発達)

「対話的な学び」  
(周囲との協働)

自立活動の指導目標に対する  
主体的に環境や状況を整える指導

「深い学び」  
(教科等の見方・考え方)

\* 相互に関連しながら子どもの学びが深まる

育成を目指す資質・能力と各教科等の「見方・考え方」をつなぐ  
主体的・対話的で深い学びによる授業づくり

授業作りにおいて「深い学び」の中核となるのが、その教科等の「見方・考え方」です。「見方・考え方」をポイントに、児童生徒につけたい力を明確にした学習の計画と、「見方・考え方」を働かせるための発問の工夫が求められています。「見方・考え方」を適切に働かせた、子ども達の主体的・対話的で深い学びの体験により、児童生徒の資質・能力が豊かに育まれていきます。

参考：『「各教科」「自立活動」の授業作り』（新井英靖編著 明治図書）

### 《自分らしく学ぶ》

様々な課題に、決して諦めることなく、他者と関わり、多様な価値や考えに触れながら、主体的かつ協働的に既有的知識と技能を活用して問題解決を図っていく、中学部の教科指導の実践。大切にしているのは、育成を目指す「資質・能力」と各教科の「見方・考え方」。そして「主体的・対話的・深い学び」を支える自立活動。生徒は、個々の自立活動の指導目標に対する指導、支援に支えられ、自分の学びにくさの解決を目指し、各教科の学びの中で主体的に環境や状況を整え、学習を進めていきます。自らの学びで生活を豊かにしていく、生徒は、「主体的・対話的・深い学び」を支える支援と工夫により、多様な価値や判断の基準に触れながら、各教科等の「見方・考え方」を深め、その学びの中で目指す自分、なりたい自分を思い描いて、自身の資質・能力を育てていきます。

〈文責：二階堂 悟〉



◇教育相談・見学の希望があれば、いつでも御連絡ください。

教頭 高橋 省子 地域支援部主任 大友 明希子

住所：〒010-1409 秋田市南ケ丘1丁目1番1号

E-mail: kirarisien@akita-pref.ed.jp

電話：018(889)8573 FAX：018(889)8575

「きらりNet」は本校ホームページから閲覧することができます。

<http://www.kagayaki.akita-pref.ed.jp/kirari/index.html>